

2023年度  
学修成果・学修時間・学修行動に  
関するアンケート  
結果報告

## 目次

1. 学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて	・・・	P. 3
2. アンケート実施結果（総評と集計結果）	・・・	P. 6
(1) 経済学部経済学科	・・・	P. 6
(2) 経済学部経営学科／経営学部	・・・	P.12
(3) 法学部	・・・	P.18
(4) 国際学部	・・・	P.24

1. 2023年度学修成果・学修時間・学修行動に関するアンケートについて

(1) 実施期間：2024年3月13日（水）～3月31日（日）

(2) 実施対象：全学生（1～4年生）※学年は2023年度

全学年を対象に毎年度定期的実施することで、各学年の学修成果・学修時間・学修活動を把握・可視化できるようにする（在学期間中に毎年度＝計4回以上実施する）。特に4年生については、課程全体を通じた成長実感・満足度等について測定する「卒業時アンケート」として実施した。

(3) 実施方法：WEBアンケート（Microsoft Teams）／記名式で実施

4年生は卒業式での設問用紙の配付・回収を併用

(4) 在籍者数（2024年3月1日現在）・回答者数・回答率

○ 在籍者数（2024年3月1日現在）

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	237	—	242	295	209	983
2年生	234	—	233	278	212	957
3年生	227	—	220	245	221	913
4年生	250	11	267	287	233	1048
合計	948	11	962	1105	875	3901

○ 回答者数

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	157	—	172	177	95	601
2年生	131	—	148	125	73	477
3年生	155	—	118	86	35	394
4年生	201	1	215	223	177	817
合計	644	1	653	611	380	2289

○ 回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
1年生	66.2%	—	71.1%	60.0%	45.5%	61.1%
2年生	56.0%	—	63.5%	45.0%	34.4%	49.8%
3年生	68.3%	—	53.6%	35.1%	15.8%	43.2%
4年生	80.4%	9.1%	80.5%	77.7%	76.0%	78.0%
合計	67.9%	9.1%	67.9%	55.3%	43.4%	58.7%

○ 2023年度卒業生回答者数、回答率

	経済学部		経営学部	法学部	国際学部	合計
	経済学科	経営学科	経営学科	法律学科	国際学科	
卒業生回答数	199	1	214	221	176	811
2023年度卒業生数	220	4	241	253	206	924
回答率	90.5%	25.0%	88.8%	87.4%	85.4%	87.8%

(5) アンケート設問項目

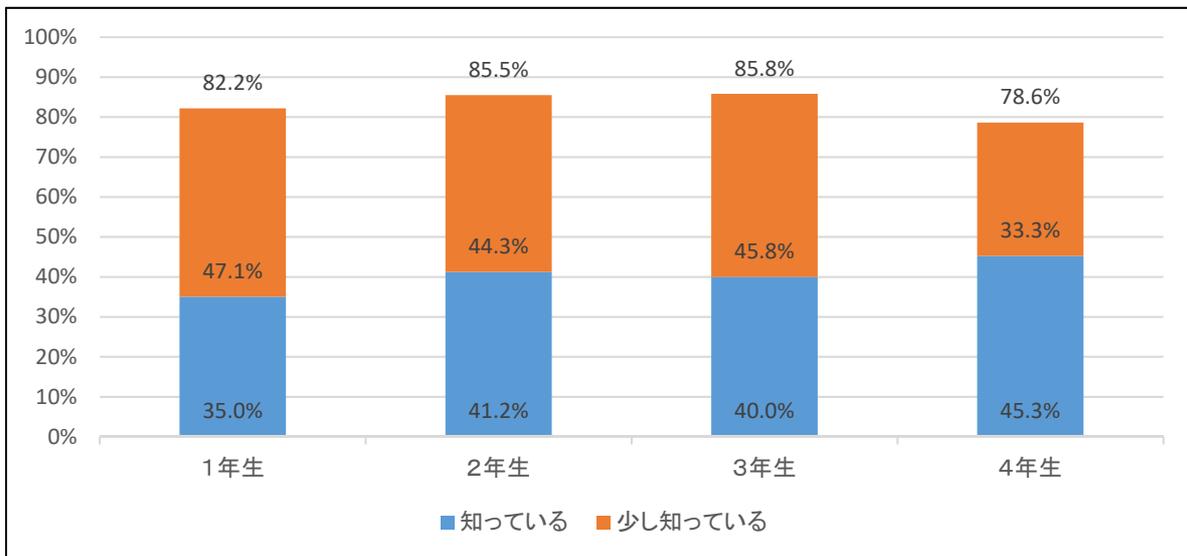
No	質問項目	選択肢
1	学籍番号・氏名	記述式
2	自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)＝“卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。	①知っている ②少し知っている ③知らない
3	以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。 ①自分が所属する学部・コース・ゼミの専門分野に関する知識・理解 ②将来のキャリアにつながるような知識・スキル・態度・価値観 ③文献・資料を収集・分析する力 ④論理的に文章を書く力 ⑤人に分かりやすく話す力 ⑥外国語を使う力 ⑦定量的なデータを分析する力 ⑧問題を見つけて解決方法を考える力 ⑨多様な人々と協働する力 ⑩幅広い知識、ものの見方 ⑪異なる文化に関する知識・理解	①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない
4	入学してからこれまでに自身が最も成長したと思うことは何ですか。自由に記入してください。	自由記述
5	入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。	①満足している ②ある程度満足している ③あまり満足していない ④満足していない
6	5. で回答した満足度について、その理由を自由に記述してください。	自由記述
7	今年度の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の学修時間は、それぞれどのくらいですか。 1. 授業時間(対面授業や遠隔授業の受講時間) 2. 卒業論文・卒業研究(3・4年生のみ) 3. 予習・復習(課題など授業に関する学習)(卒業論文等は除く) 4. 資格取得・公務員試験・教員採用試験・大学院進学のためなどの勉強(Sコース・資格講座の受講時間含む) 5. 授業と直接関係しない自主的な学習(学問に関係する読書等)	①0時間 ②1～5時間 ③6～10時間 ④11～15時間 ⑤16～20時間 ⑥21～30時間 ⑦31時間以上
8	今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍(専門書・新書・小説など)を何冊読みましたか。(シラバスや授業で紹介された参考書含む)	①10冊以上 ②5～9冊 ③1～4冊 ④1冊も読んでいない
9	今年度、卒業論文(法学部は卒業研究)の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。(3・4年生のみ)	①取り組んだ ②取り組まなかった
10	卒業論文(法学部は卒業研究)を執筆(提出)した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか?	①活かすことができた ②やや活かすことができた ③どちらともいえない ④あまり活かすことができなかった ⑤活かすことができなかった

No	質問項目	選択肢
11	卒業論文(法学部は卒業研究)を執筆(提出)した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆は、あなたにとってどのように役立つと思いますか(取り組んでよかったことは何ですか)。自由に記述してください。	自由記述
12	今年度、資格取得・試験合格に向けた学修(公務員試験・大学院入試に向けた学修含む)に取り組みましたか。	①取り組んだ ②取り組まなかった
13	入学してからこれまで、志した資格(スコア)を一つ以上取得(達成)することはできましたか。	①取得(達成)できた ②取得(達成)できておらず、引き続き取得(達成)を志している ③取得(達成)できず、今は志していない
14	資格取得・試験合格に向けた学修は、あなたにとってどのように役立ちましたか(取り組んでよかったことは何ですか)。自由に記述してください。	自由記述
15	入学してからこれまで、留学・海外体験プログラムに参加しましたか。(大学が実施するプログラムに限る) (※①と回答した学生のみ、以下の設問 16~18 に回答)	①参加した ②参加しなかった
16	留学・海外体験プログラムに参加した動機・理由を記述してください。	自由記述
17	留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。 ①外国語運用能力 ②異文化理解 ③自国に対する理解 ④コミュニケーション能力 ⑤積極性・行動力 ⑥自分に対する自信 ⑦国際的な人脈・ネットワーク	①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない
18	この他、留学・海外体験を通じて得られたものがあれば記述してください。	自由記述

4. アンケート結果（総評と集計結果）

(1) 経済学部経済学科

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）＝“卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。



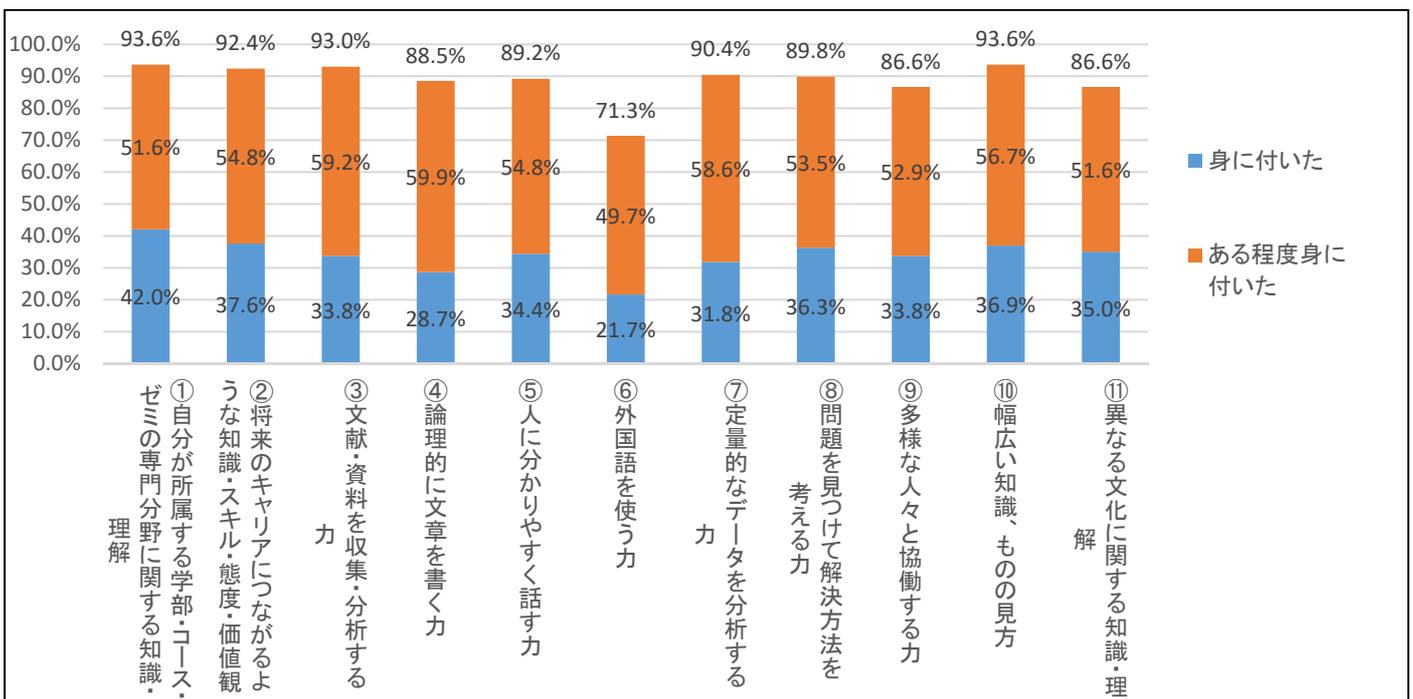
「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

- 所属学部のD Pを知っていると回答した者の割合は、3年生が最も高く、回答者の85.8%であった。
- 4年生でD Pを知っていると回答した者の割合は78.6%となった。

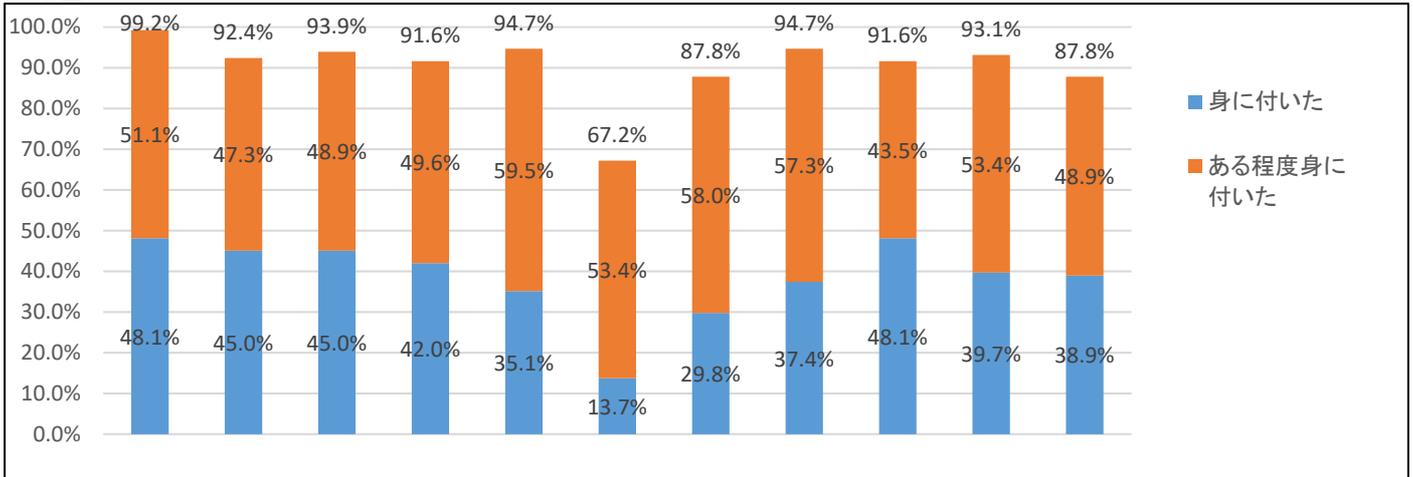
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

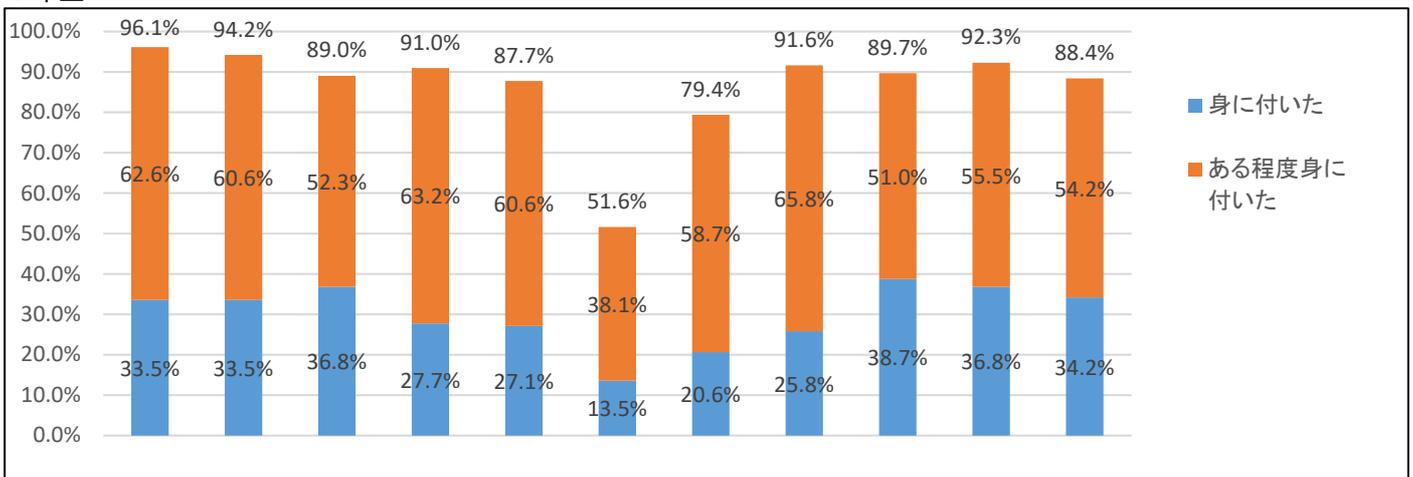
1年生



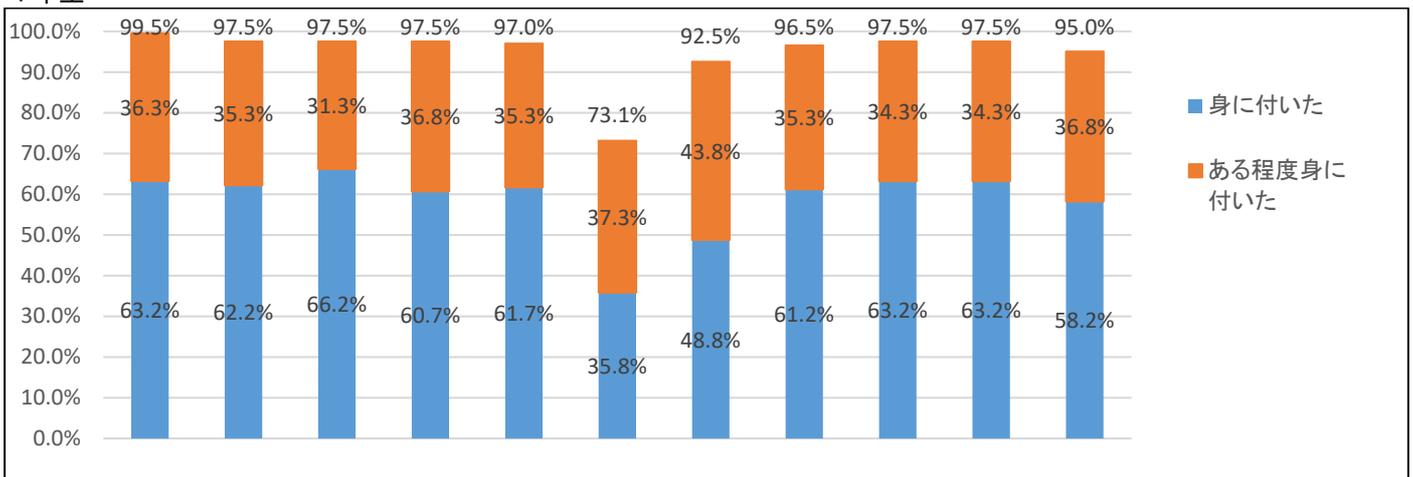
### 2年生



### 3年生



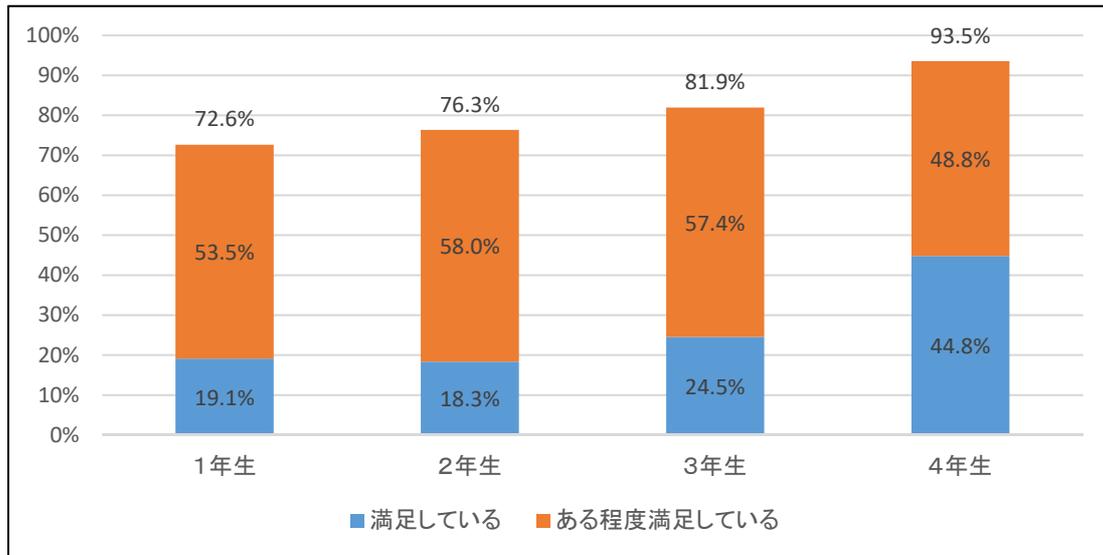
### 4年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、⑥外国語を使う力の項目は低くなっている。
- 他学部と同様に、4年生は、他の学年に比べて、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

**Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。**

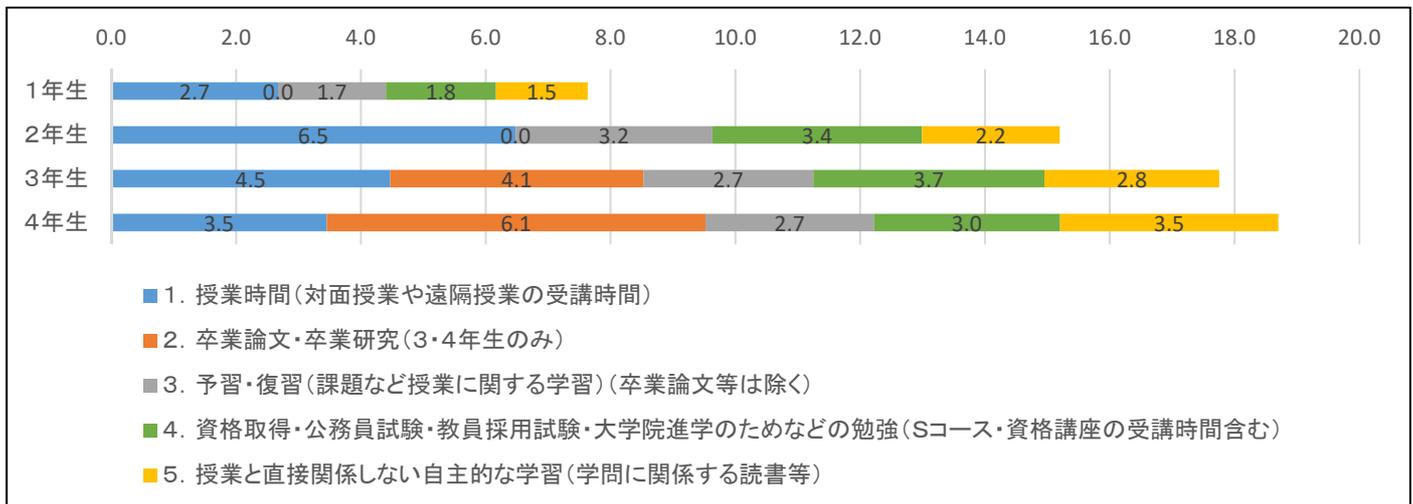
「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。



●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約73%、3年生で80%を超え、4年生では93.6%となった。

**Q7. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。(①0時間、②1~5時間、③6~10時間、④11~15時間、⑤16~20時間、⑥21~30時間、⑦31時間以上)**

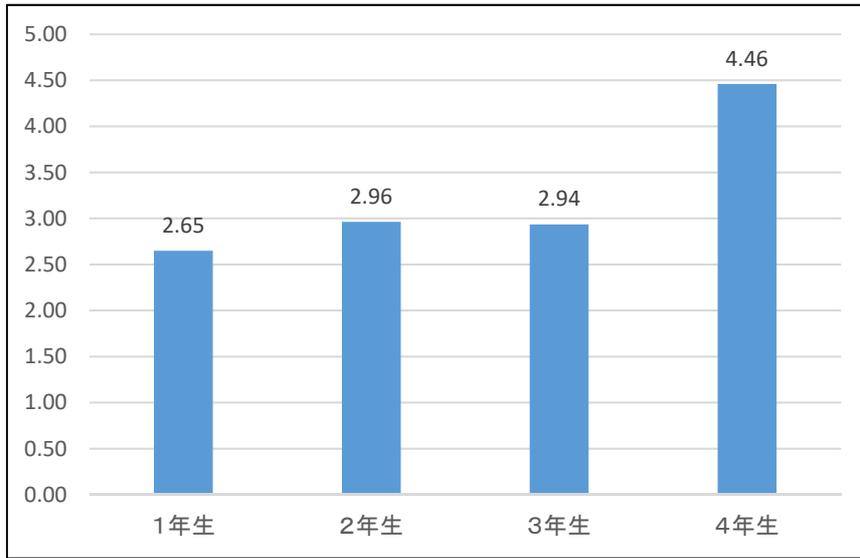
②~⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長い。特に卒業論文・卒業研究については、6.1時間となった。

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1～3年生は3冊弱、4年生で約4.5冊となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	124	20	11	155
	割合	80.0%	12.9%	7.1%	100.0%
4年生	回答数	193	4	4	201
	割合	96.0%	2.0%	2.0%	100.0%

●4年生は約96%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	129	60	5	0	0	7	201
	割合	64.2%	29.9%	2.5%	0.0%	0.0%	3.5%	100.0%

●4年生は約94%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1年生	回答数	96	61	157
	割合	61.1%	38.9%	100.0%
2年生	回答数	77	54	131
	割合	58.8%	41.2%	100.0%
3年生	回答数	64	91	155
	割合	41.3%	58.7%	100.0%
4年生	回答数	85	116	201
	割合	42.3%	57.7%	100.0%

- 1年生は約61%の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、他の学年より高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できておらず、今は志していない	合計
1年生	回答数	52	69	36	157
	割合	33.1%	43.9%	22.9%	100.0%
2年生	回答数	38	62	31	131
	割合	29.0%	47.3%	23.7%	100.0%
3年生	回答数	46	57	52	155
	割合	29.7%	36.8%	33.5%	100.0%
4年生	回答数	77	40	84	201
	割合	38.3%	19.9%	41.8%	100.0%

- 1、2年生は「取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している」と回答している学生の割合が高く、引き続き志した資格（スコア）を取得（達成）のために取り組んでいることがうかがえる。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラム（海外フィールドスタディ、語学研修、英語圏1セメスター留学等）に参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る）

		参加した	参加しなかった	合計
1年生	回答数	3	154	157
	割合	1.9%	98.1%	100.0%
2年生	回答数	4	127	131
	割合	3.1%	96.9%	100.0%
3年生	回答数	1	154	155
	割合	0.6%	99.4%	100.0%
4年生	回答数	2	199	201
	割合	1.0%	99.0%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

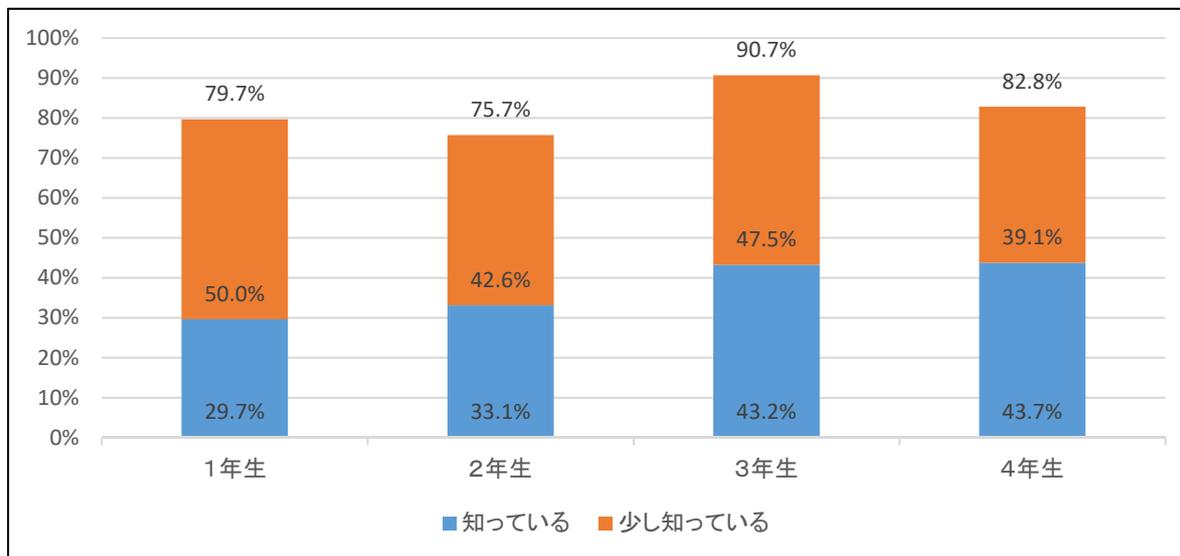
	身に付いていない	あまり身に付いていない	ある程度身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	0	5	5
②異文化理解	0	0	2	8
③自国に対する理解	0	0	6	4
④コミュニケーション能力	0	1	4	5
⑤積極性・行動力	0	0	5	5
⑥自分に対する自信	0	1	3	6
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	0	4	6

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。その中で、「異文化理解」の項目で「身に付いた」と回答している学生が多い。

## (2) 経営学部／経済学部経営学科

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

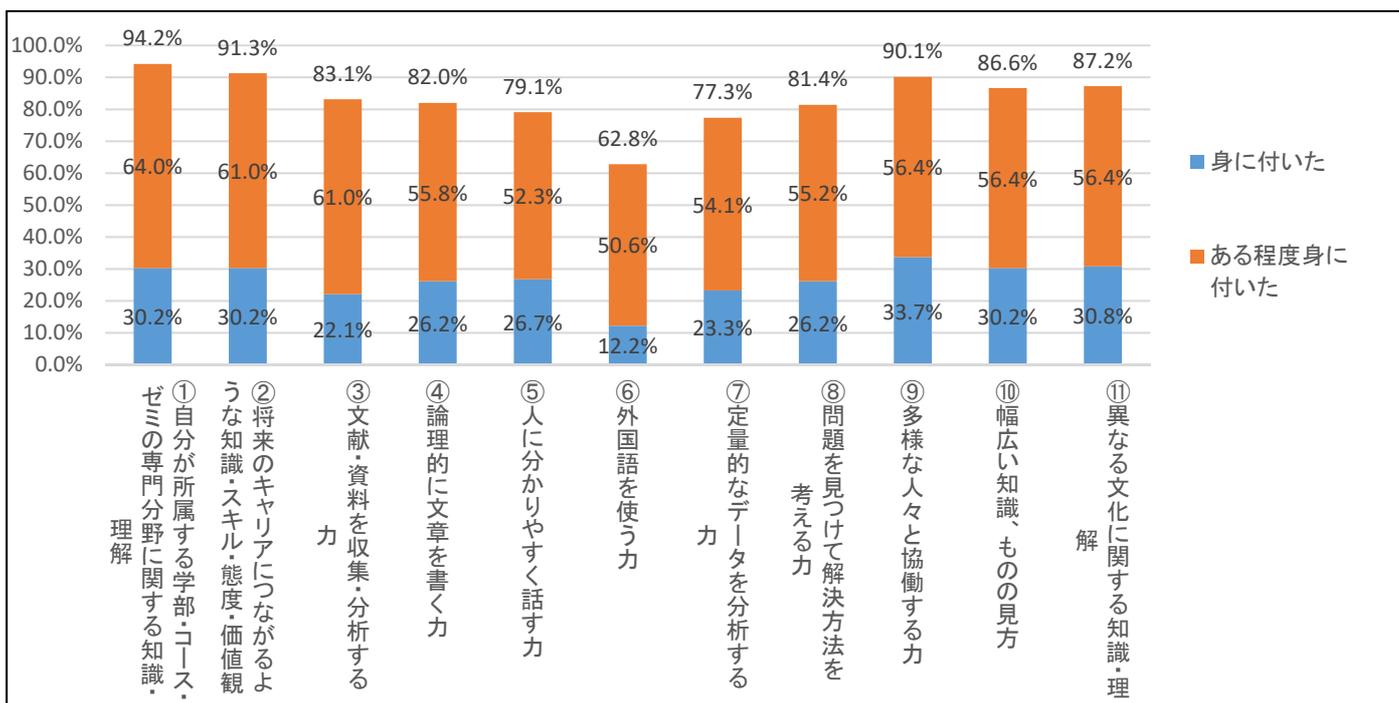


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、3年生が最も高く、回答者の90.7%であり、2年生が最も低く、回答者の75.7%であった。

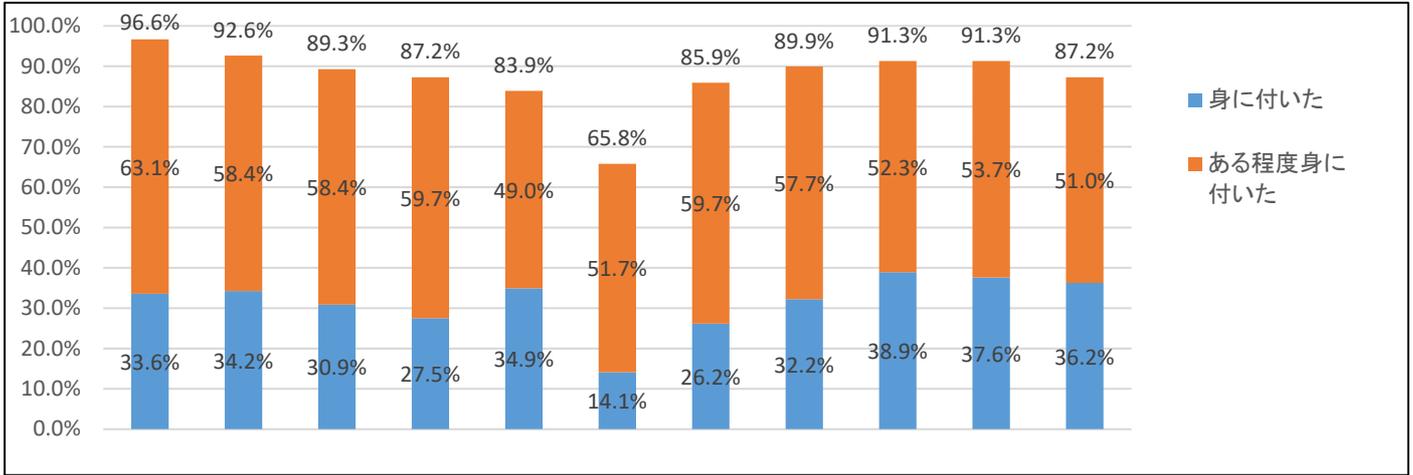
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

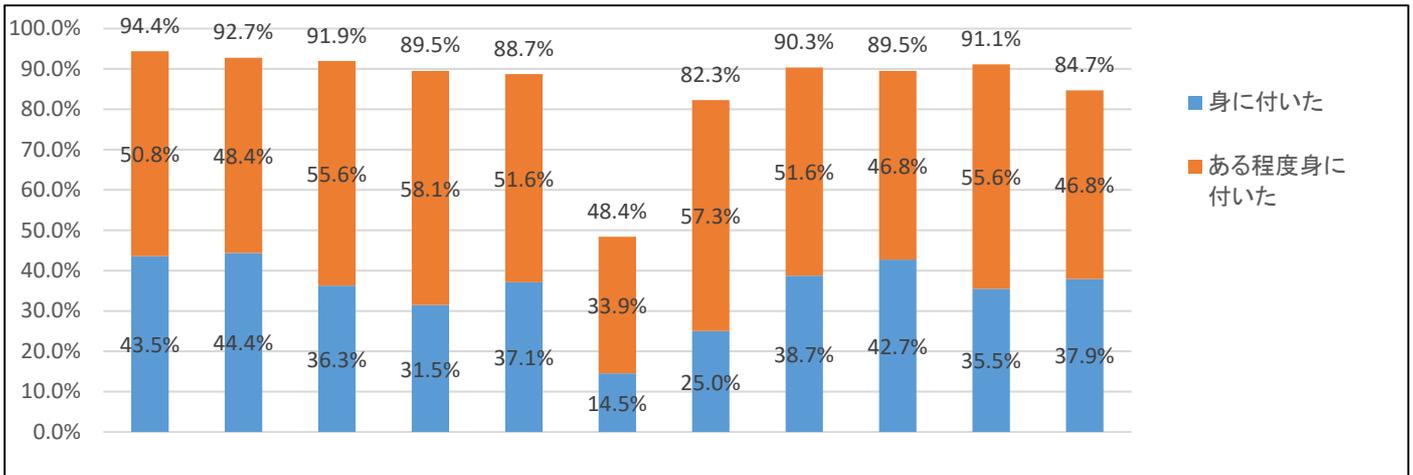
### 1年生



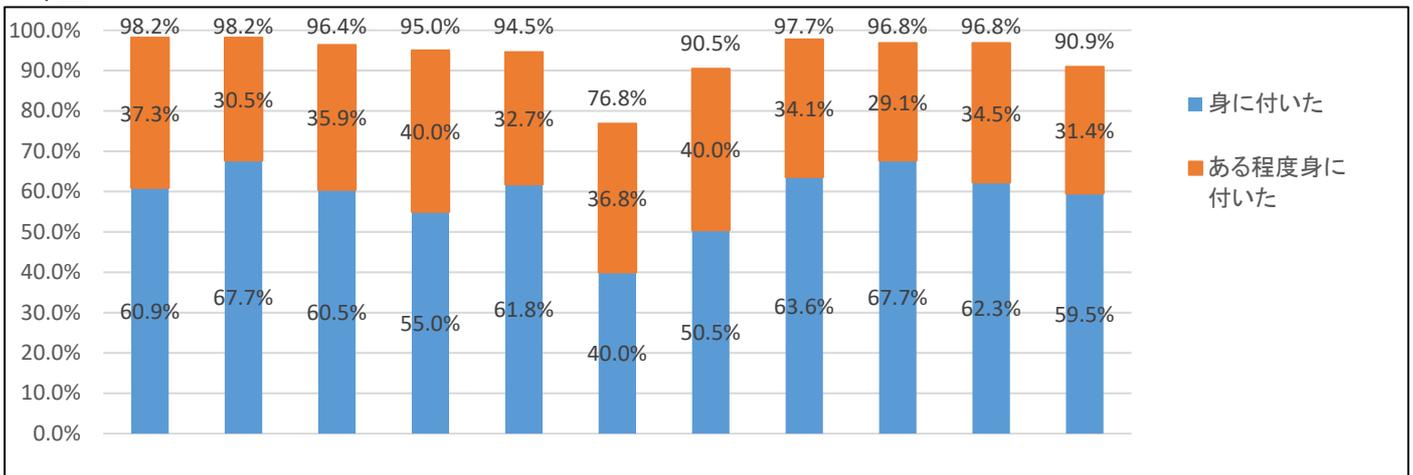
## 2年生



## 3年生



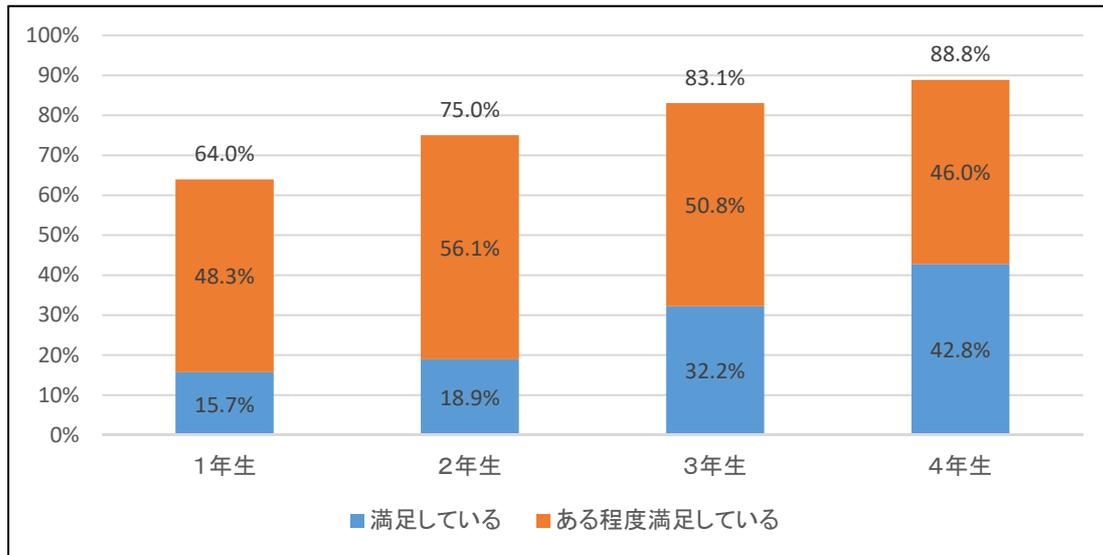
## 4年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、経済学部と同様に⑥外国語を使う力の項目は低くなっている。
- 他学部と同様に、4年生は、他の学年に比べて、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

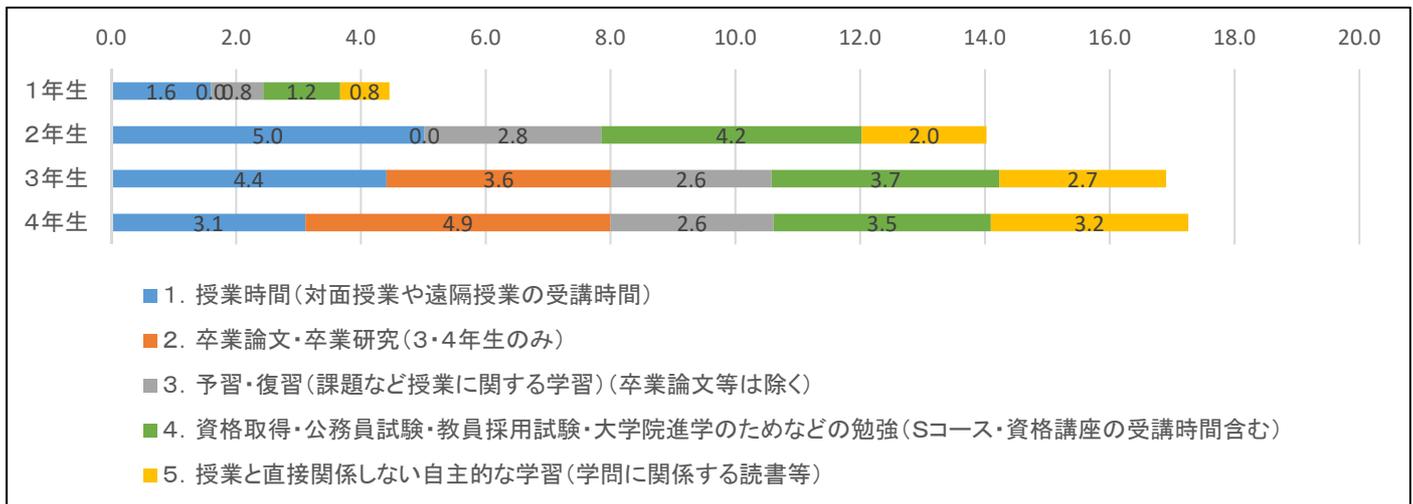
「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。



●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約64%、3年生で80%を超え、4年生では89.1%となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。(①0時間、②1~5時間、③6~10時間、④11~15時間、⑤16~20時間、⑥21~30時間、⑦31時間以上)

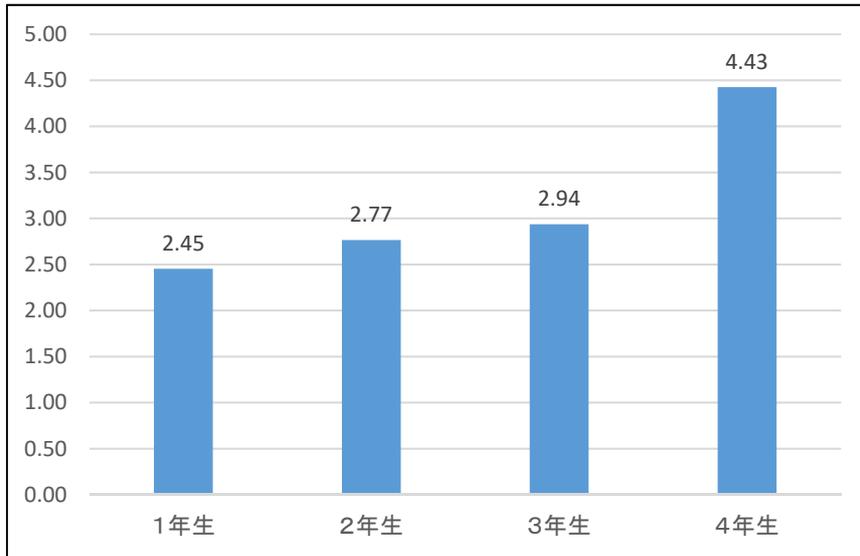
②~⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長い。卒業論文・卒業研究については、4.9時間となった。

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1～3年生は2.5冊～3冊弱、4年生で約4.4冊となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	92	21	5	118
	割合	78.0%	17.8%	4.2%	100.0%
4年生	回答数	200	14	2	216
	割合	92.6%	6.5%	0.9%	100.0%

●4年生は約93%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	109	76	12	4	3	12	216
	割合	50.5%	35.2%	5.6%	1.9%	1.4%	5.6%	100.0%

●4年生は約86%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1年生	回答数	107	65	172
	割合	62.2%	37.8%	100.0%
2年生	回答数	98	50	148
	割合	66.2%	33.8%	100.0%
3年生	回答数	58	60	118
	割合	49.2%	50.8%	100.0%
4年生	回答数	105	111	216
	割合	48.6%	51.4%	100.0%

- 1, 2年生は60%以上の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、他の学年より高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できておらず、今は志していない	合計
1年生	回答数	84	58	30	172
	割合	48.8%	33.7%	17.4%	100.0%
2年生	回答数	53	76	19	148
	割合	35.8%	51.4%	12.8%	100.0%
3年生	回答数	51	46	21	118
	割合	43.2%	39.0%	17.8%	100.0%
4年生	回答数	119	44	53	216
	割合	55.1%	20.4%	24.5%	100.0%

- 4年生は、志した資格（スコア）を「取得（達成）できた」学生が約55%となっている。次いで1年生が約49%と2人に1人は志した資格（スコア）を取得（達成）できている。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラム（海外フィールドスタディ、語学研修、英語圏1セメスター留学等）に参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る）

		参加した	参加しなかった	合計
1年生	回答数	4	168	172
	割合	2.3%	97.7%	100.0%
2年生	回答数	7	141	148
	割合	4.7%	95.3%	100.0%
3年生	回答数	2	116	118
	割合	1.7%	98.3%	100.0%
4年生	回答数	5	211	216
	割合	2.3%	97.7%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

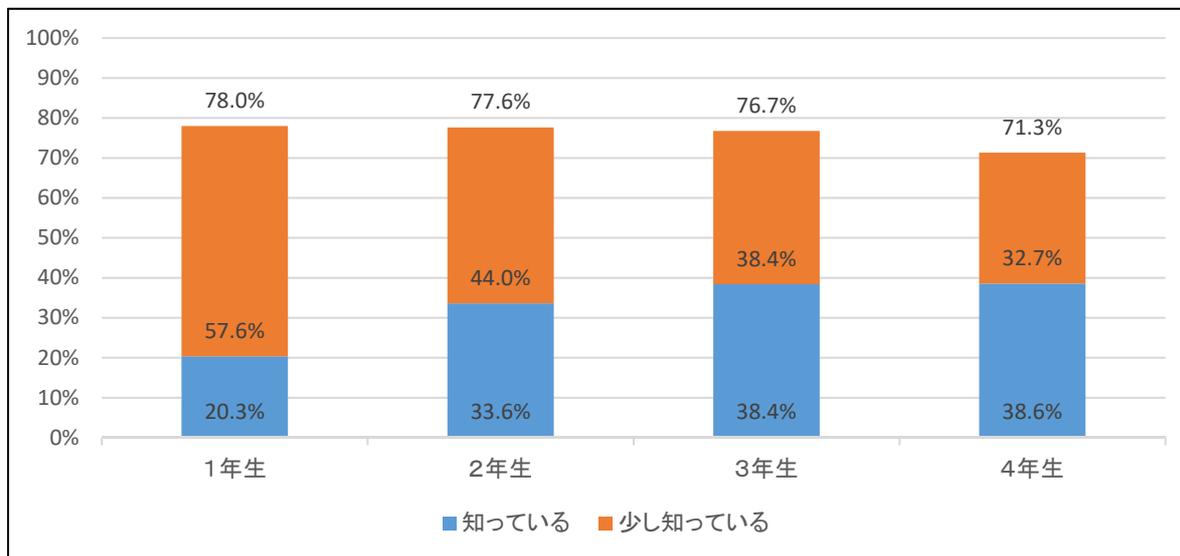
	身に付いていない	あまり身に付いていない	ある程度身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	1	8	9
②異文化理解	0	0	7	11
③自国に対する理解	0	0	8	10
④コミュニケーション能力	0	0	9	9
⑤積極性・行動力	0	0	6	12
⑥自分に対する自信	0	0	5	13
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	1	10	7

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。その中で、「積極性・行動力」、「自分に対する自信」の項目で「身に付いた」と回答している学生が多い。

### (3) 法学部

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

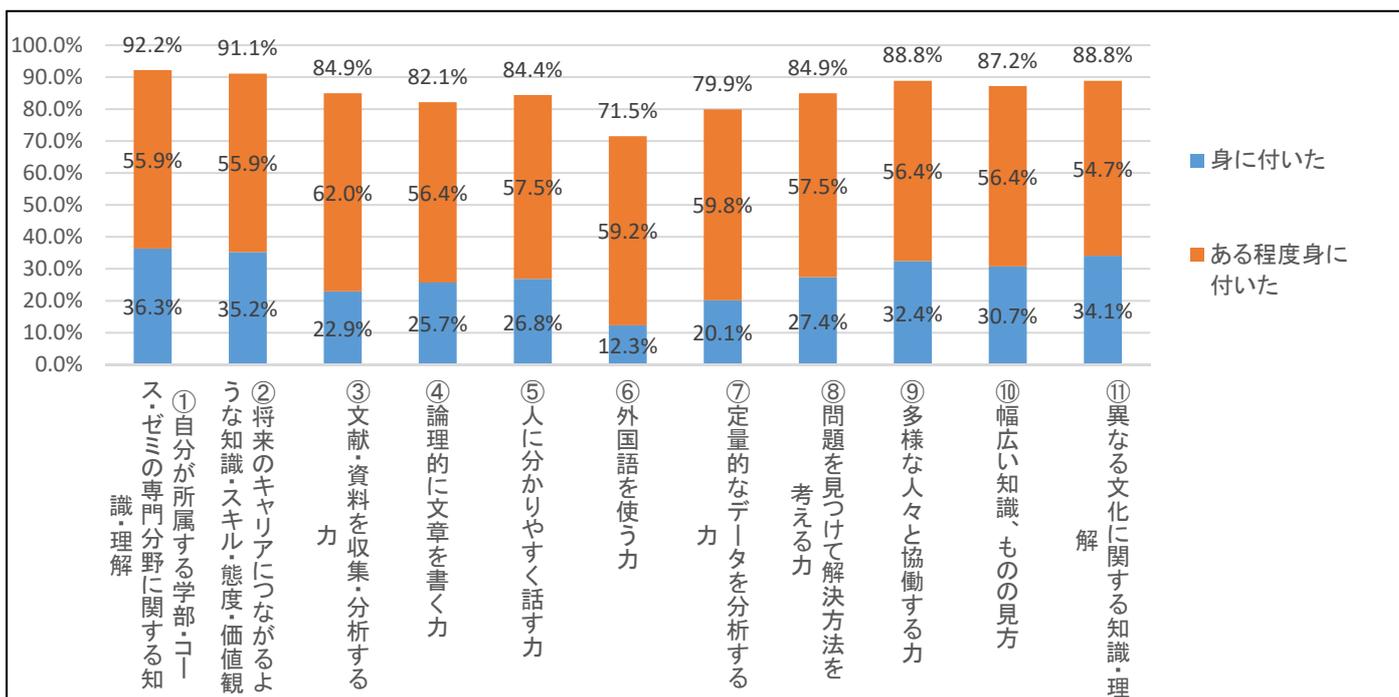


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、1年生が最も高く、回答者の78.0%であり、4年生が最も低く、回答者の71.3%であった。

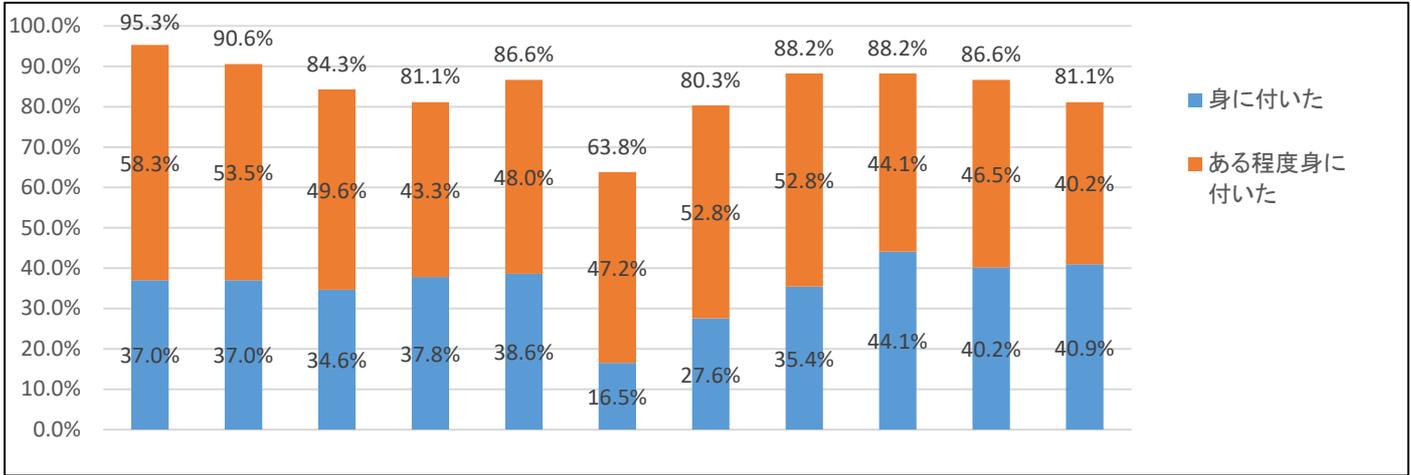
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

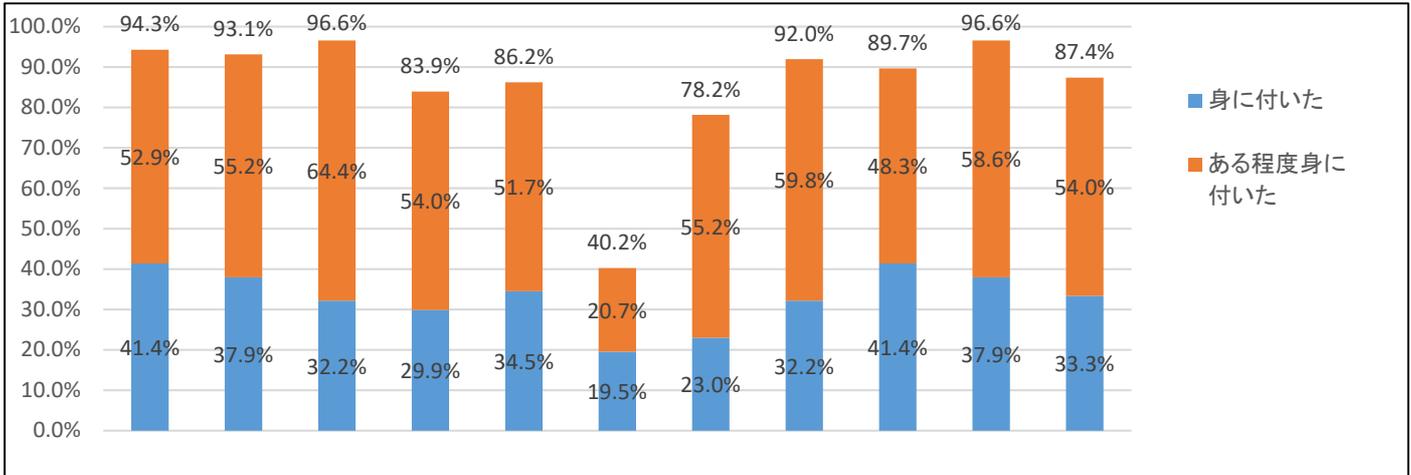
#### 1年生



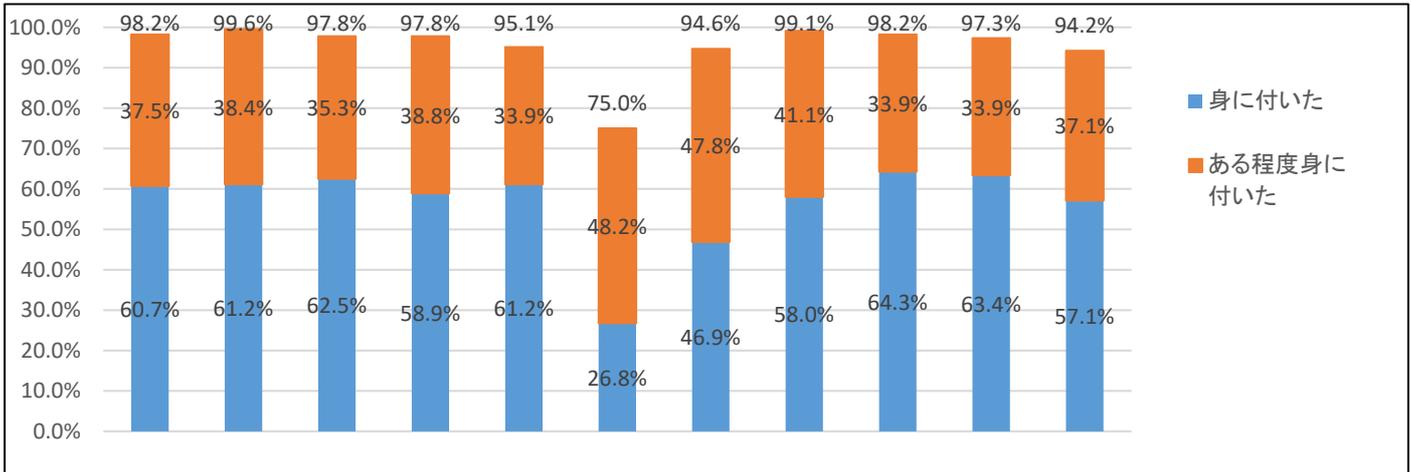
## 2 年生



## 3 年生



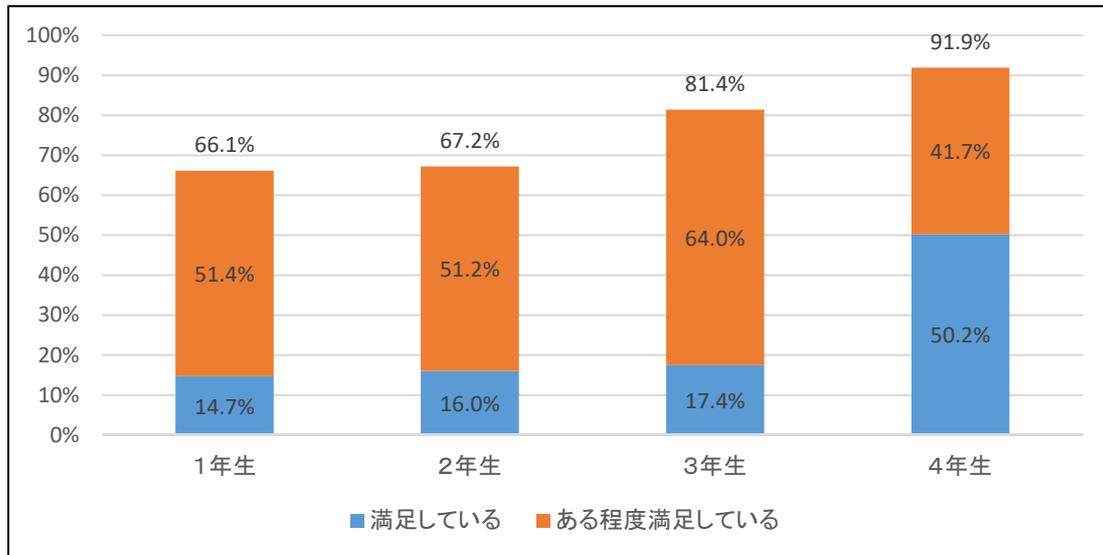
## 4 年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、経済学部、経営学部と同様に⑥外国語を使う力の項目は低くなっている。
- 他学部と同様に、4年生は、他の学年に比べて、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

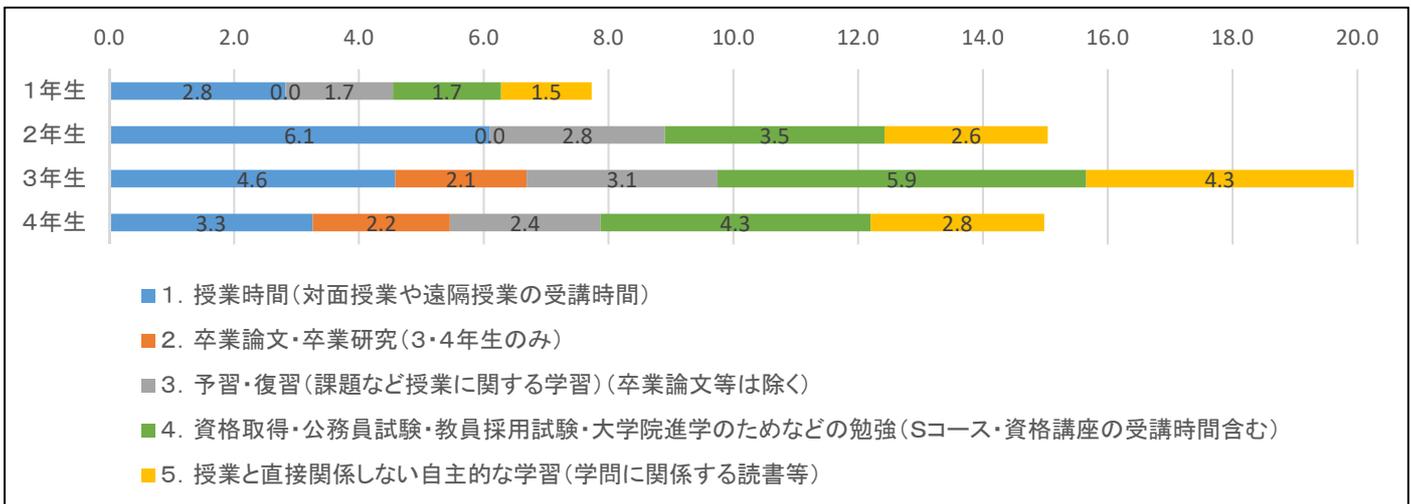
「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。



●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約66%、3年生で80%を超え、4年生では91.9%となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。(①0時間、②1~5時間、③6~10時間、④11~15時間、⑤16~20時間、⑥21~30時間、⑦31時間以上)

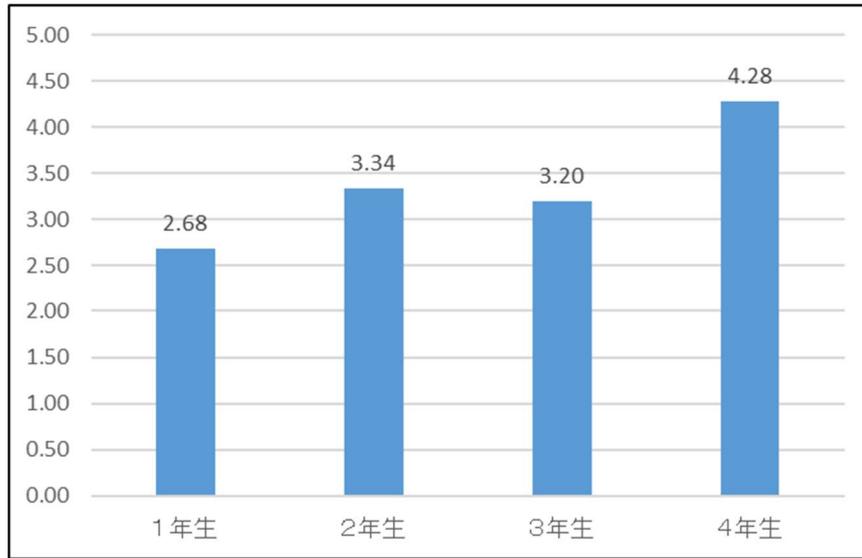
②~⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●3年生の学習時間が最も長い。「資格取得・公務員試験・教員採用試験・大学院進学のためなどの勉強 (Sコース・資格講座の受講時間含む)」については、5.9時間となった。

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1～3年生は約2.7冊～3.3冊、4年生で約4.3冊となっている。

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	34	49	3	86
	割合	39.5%	57.0%	3.5%	100.0%
4年生	回答数	94	125	4	223
	割合	42.2%	56.1%	1.8%	100.0%

●4年生は42.4%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	57	36	34	4	15	77	223
	割合	25.6%	16.1%	15.2%	1.8%	6.7%	34.5%	100.0%

●4年生は42%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1年生	回答数	100	77	177
	割合	56.5%	43.5%	100.0%
2年生	回答数	77	48	125
	割合	61.6%	38.4%	100.0%
3年生	回答数	58	28	86
	割合	67.4%	32.6%	100.0%
4年生	回答数	136	87	223
	割合	61.0%	39.0%	100.0%

- 3年生は約68%の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、他の学年より高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できておらず、今は志していない	合計
1年生	回答数	76	67	34	177
	割合	42.9%	37.9%	19.2%	100.0%
2年生	回答数	52	42	31	125
	割合	41.6%	33.6%	24.8%	100.0%
3年生	回答数	30	28	28	86
	割合	34.9%	32.6%	32.6%	100.0%
4年生	回答数	105	52	66	223
	割合	47.1%	23.3%	29.6%	100.0%

- 4年生は、志した資格（スコア）を「取得（達成）できた」学生が約47%となっている。次いで1年生が約43%と高くなっている。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラム（海外フィールドスタディ、語学研修、英語圏1 Semester留学等）に参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る）

		参加した	参加しなかった	合計
1年生	回答数	4	173	177
	割合	2.3%	97.7%	100.0%
2年生	回答数	2	123	125
	割合	1.6%	98.4%	100.0%
3年生	回答数	1	85	86
	割合	1.2%	98.8%	100.0%
4年生	回答数	6	217	223
	割合	2.7%	97.3%	100.0%

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

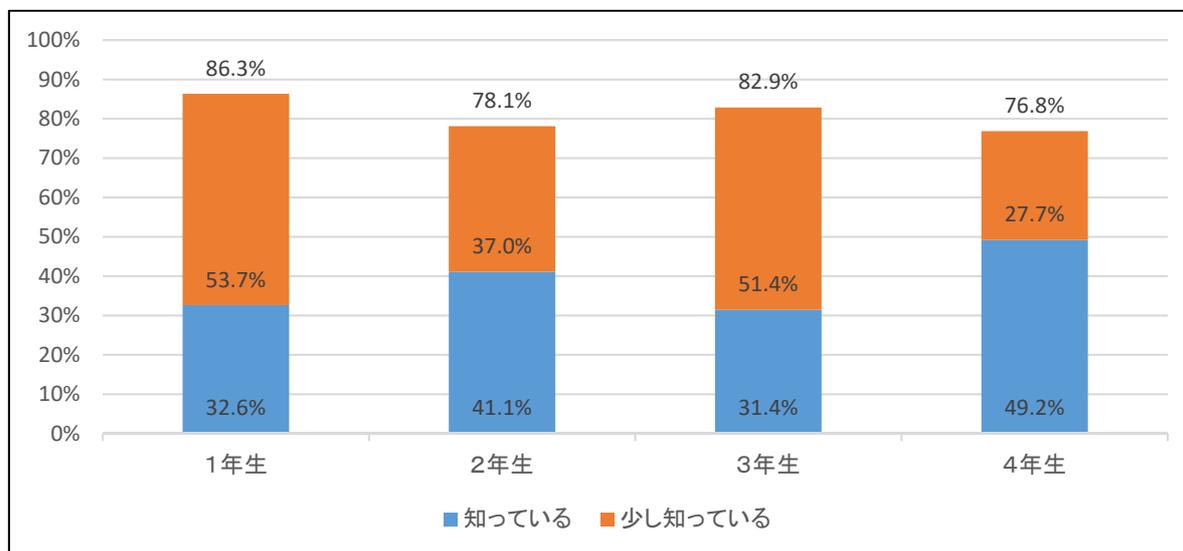
	身に付いていない	あまり身に付いていない	ある程度身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	1	6	6
②異文化理解	0	1	3	9
③自国に対する理解	0	1	3	9
④コミュニケーション能力	0	1	3	9
⑤積極性・行動力	0	1	2	10
⑥自分に対する自信	0	2	3	8
⑦国際的な人脈・ネットワーク	0	2	3	8

●留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

#### (4) 国際学部

Q2. 自身が所属する学部の「学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) = “卒業にあたって身に付ける能力・資質”を知っていますか。

「①知っている」「②少し知っている」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

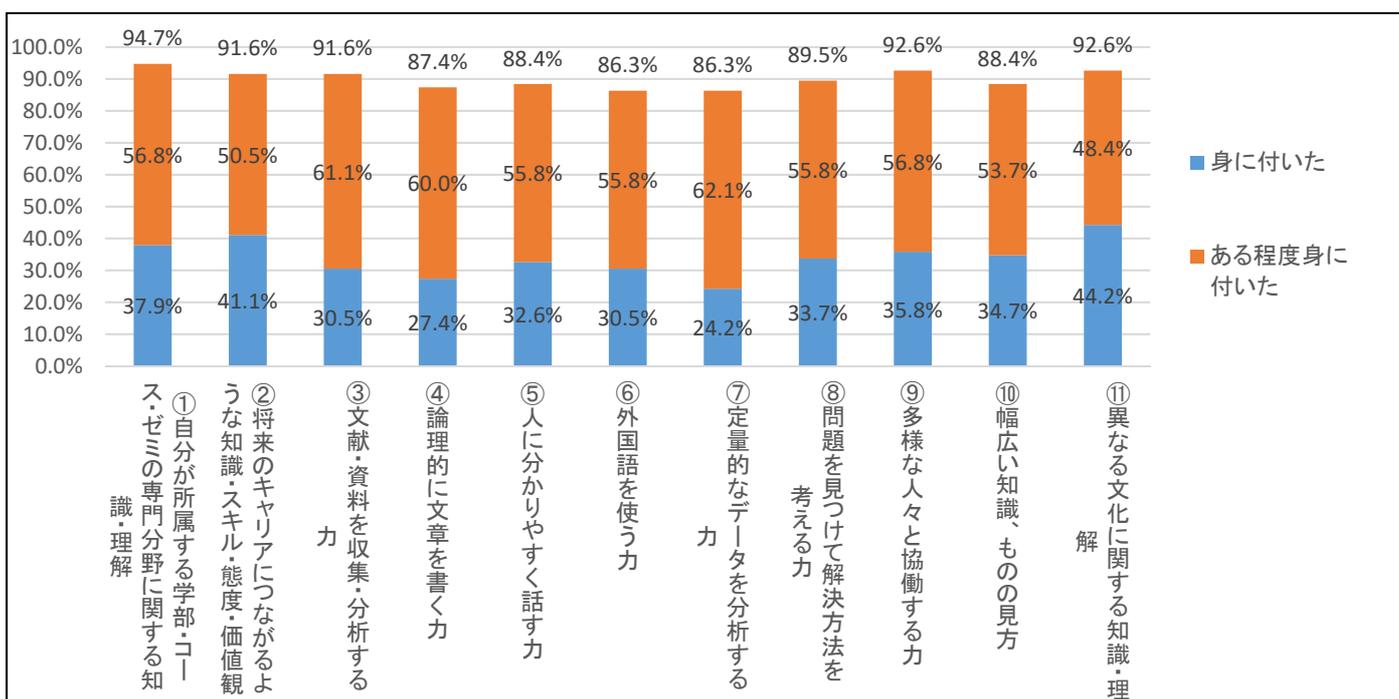


●所属学部のDPを知っていると回答した者の割合は、1年生が最も高く、回答者の86.3%であり、4年生が最も低く、回答者の76.8%であった。

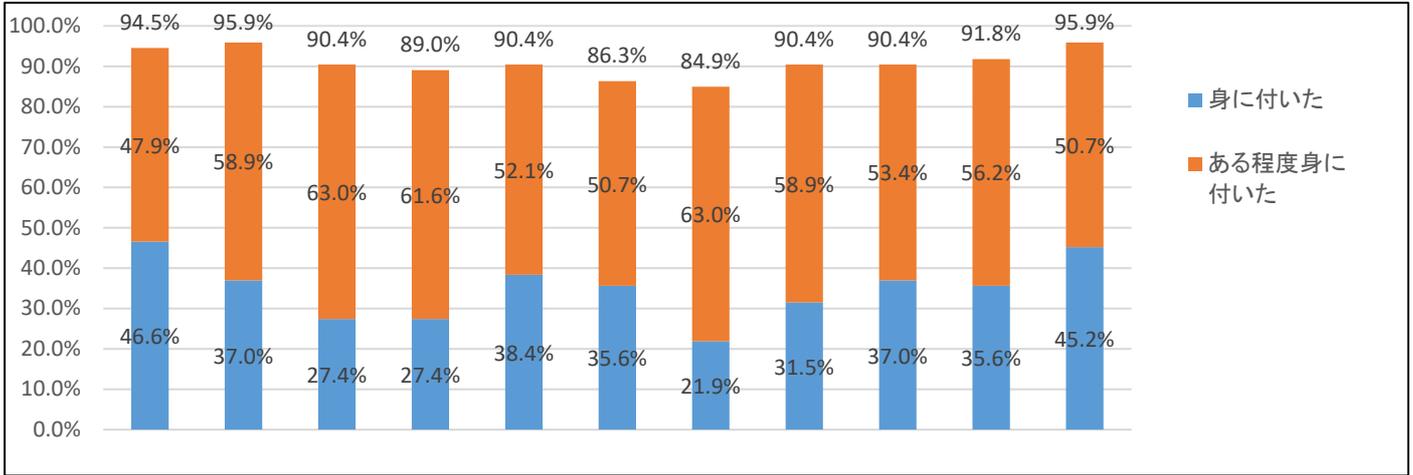
Q3. 以下の各項目について、大学入学後にどの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

各項目について「①身に付いた」「②ある程度身に付いた」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。

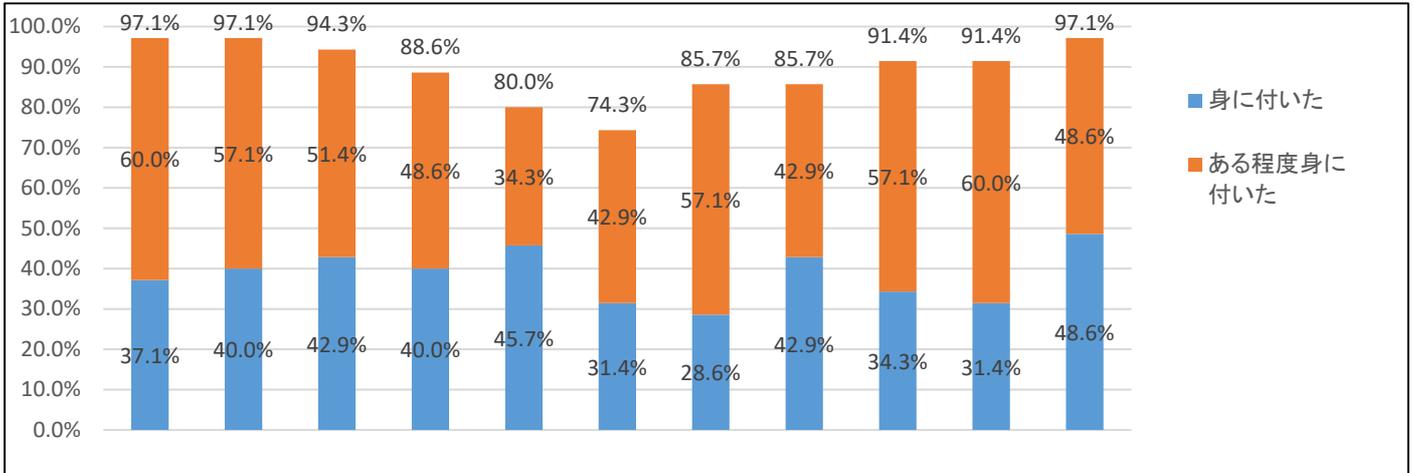
#### 1年生



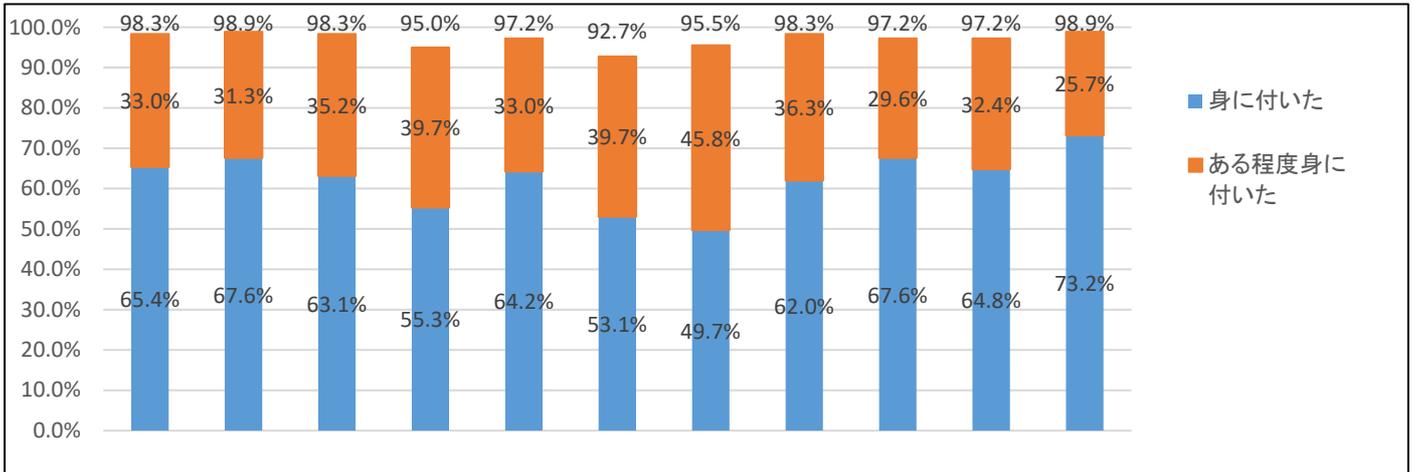
## 2年生



## 3年生



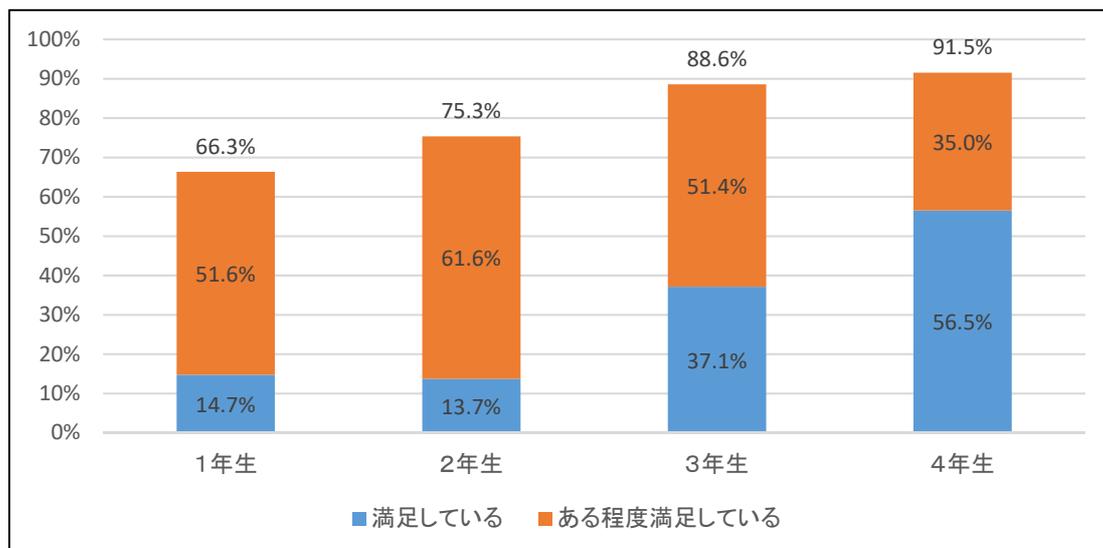
## 4年生



- いずれの学年においても、各項目において高い数値を示しているが、他学部と異なって⑥外国語を使う力の項目も同程度となっている。
- 他学部と同様に、4年生は、他の学年に比べて、各項目において「身に付いた」の割合が、「ある程度身に付いた」の割合よりも高くなっている。

Q5. 入学してからこれまでの自身の学修成果について、満足していますか。

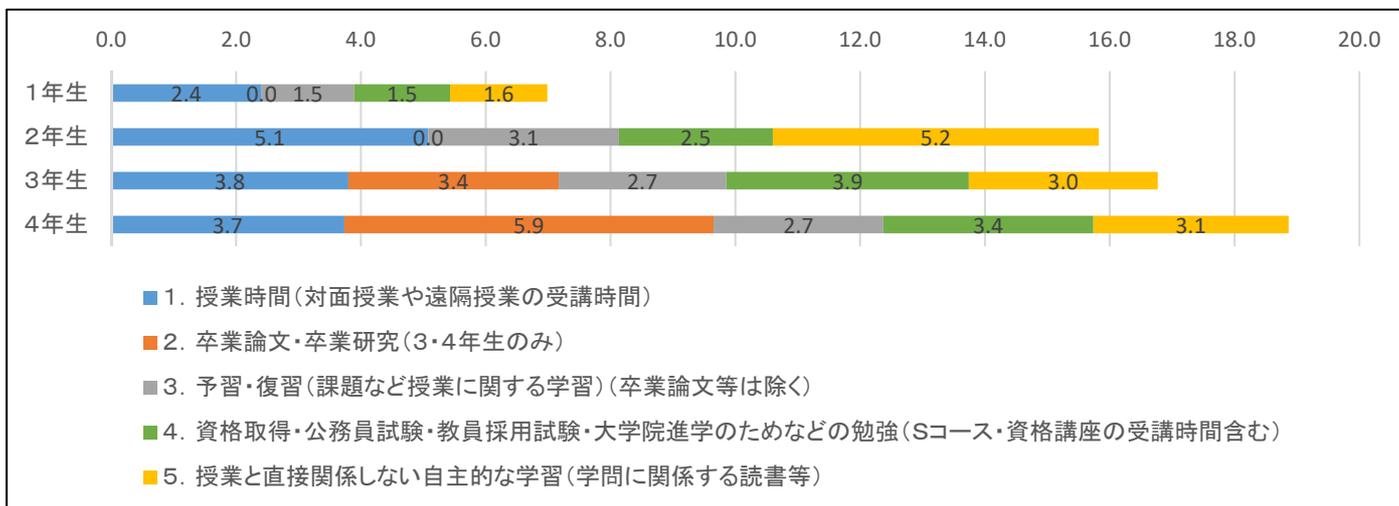
「①満足している」「②ある程度満足している」と回答した者の割合を学年ごとにグラフで表した。



●自身の学修成果に満足している学生は、1年生で約66%、3年生で90%近くになり、4年生では91.5%となった。

Q7. 今年度の授業期間中の平均的な「一週間あたりの時間の使い方」について、以下のそれぞれの活動にかけている時間を選択肢から選んでください。(①0時間、②1~5時間、③6~10時間、④11~15時間、⑤16~20時間、⑥21~30時間、⑦31時間以上)

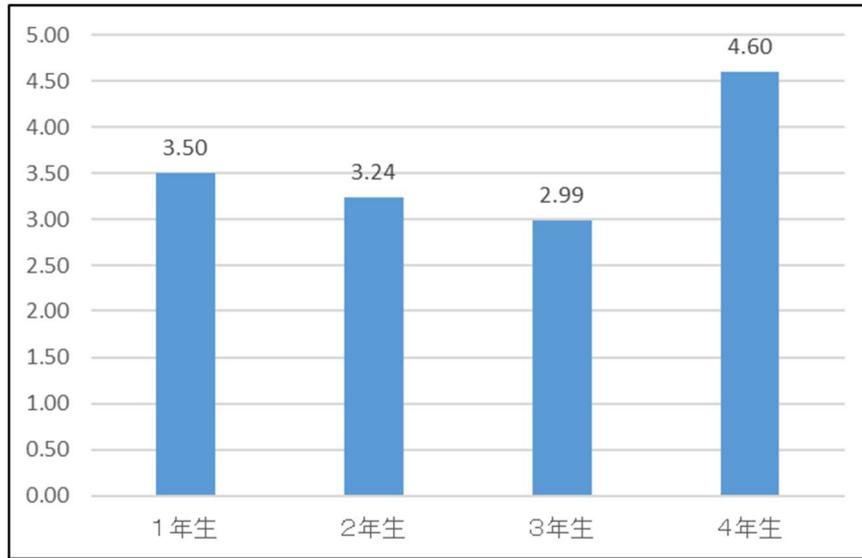
②~⑥には各時間帯の中間値、①には0、⑦には31を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●4年生の学習時間が最も長い。卒業論文・卒業研究については、5.9時間となった。

Q8. 今年度、授業で使われているテキスト以外の書籍（専門書・新書・小説など）を何冊読みましたか。（シラバスや授業で紹介された参考書含む）（①10冊以上、②5～9冊、③1～4冊、④1冊も読んでいない）

①には10、②③には中間値、④には0を当てはめ、平均値を算出して下のグラフを作成した。



●読書については、1年生は約3.5冊、4年生で約4.6冊となっている。3年生が最も低く、約2.99冊となっている

Q9. 今年度、卒業論文（法学部は卒業研究）の執筆、またはそれに向けた学修に取り組みましたか。（3・4年生のみ）

		取り組んだ	取り組まなかった	無回答	合計
3年生	回答数	29	4	2	35
	割合	82.9%	11.4%	5.7%	100.0%
4年生	回答数	152	19	6	177
	割合	85.9%	10.7%	3.4%	100.0%

●4年生は約87%の学生が卒業論文の執筆、またはそれに向けた学修に「取り組んだ」と回答している。

Q10. 卒業論文（法学部は卒業研究）を執筆（提出）した4年生にお聞きします。卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修をどれくらい活かすことができましたか？

		活かすことができました	やや活かすことができました	どちらともいえない	あまり活かすことができなかった	活かすことができなかった	無回答	合計
4年生	回答数	101	43	12	3	4	14	177
	割合	57.1%	24.3%	6.8%	1.7%	2.3%	7.9%	100.0%

●4年生は約82%の学生が卒業論文の執筆にあたって、所属コースや所属演習での学修を「活かすことができました」、「やや活かすことができました」と回答している。

Q12. 今年度、資格取得・試験合格に向けた学修（公務員試験・大学院入試に向けた学修含む）に取り組みましたか。

		取り組んだ	取り組まなかった	合計
1年生	回答数	37	58	95
	割合	38.9%	61.1%	100.0%
2年生	回答数	33	40	73
	割合	45.2%	54.8%	100.0%
3年生	回答数	21	14	35
	割合	60.0%	40.0%	100.0%
4年生	回答数	74	103	177
	割合	41.8%	58.2%	100.0%

- 3年生は約60%の学生が今年度、資格取得・試験合格に向けた学修に「取り組んだ」と回答しており、他の学年より高くなっている。

Q13. 入学してからこれまで、志した資格（スコア）を一つ以上取得（達成）することはできましたか。

		取得（達成）できた	取得（達成）できておらず、引き続き取得（達成）を志している	取得（達成）できておらず、今は志していない	合計
1年生	回答数	29	50	16	95
	割合	30.5%	52.6%	16.8%	100.0%
2年生	回答数	20	42	11	73
	割合	27.4%	57.5%	15.1%	100.0%
3年生	回答数	17	15	3	35
	割合	48.6%	42.9%	8.6%	100.0%
4年生	回答数	90	57	30	177
	割合	50.8%	32.2%	16.9%	100.0%

- 4年生は、志した資格（スコア）を「取得（達成）できた」学生が約51%となっている。次いで3年生が約49%と高くなっている。

Q15. 入学してからこれまで、留学・海外体験プログラム（フィールドプロジェクト、語学研修、英語圏1 Semester留学等）に参加しましたか。（大学が実施するプログラムに限る）

		参加した	参加しなかった	合計
1年生	回答数	12	83	95
	割合	12.6%	87.4%	100.0%
2年生	回答数	23	50	73
	割合	31.5%	68.5%	100.0%
3年生	回答数	9	26	35
	割合	25.7%	74.3%	100.0%
4年生	回答数	52	125	177
	割合	29.4%	70.6%	100.0%

- 2～4年生は約26%～32%の学生が、留学・海外体験プログラムに参加している。コロナ禍の中、国際学部における取組と指導により、留学・海外体験プログラムに参加した学生を輩出することができた。

Q17. 留学・海外体験を通じて、以下の各項目について、どの程度身に付いたと思いますか。各項目に該当する選択肢を選んでください。

	身に付いていない	あまり身に付いていない	ある程度身に付いた	身に付いた
①外国語運用能力	0	3	43	50
②異文化理解	0	1	24	71
③自国に対する理解	0	3	31	62
④コミュニケーション能力	0	4	29	63
⑤積極性・行動力	0	3	27	66
⑥自分に対する自信	1	3	32	60
⑦国際的な人脈・ネットワーク	1	6	32	57

- 留学に参加した学生は、ほとんどの項目で「身に付いた」「ある程度身に付いた」と回答している。

以上